

大谷学園

# 薬剤師

## 育成プログラム

9年一貫教育

### 大学単位認定制度

- 高校の課外授業を受け、レポートの提出等により、大学の単位を認定します。

### 入学会金免除制度

- 東大谷高校から大阪大谷大学 薬学部へ進学する際の入学金は免除します。

### 特待生制度

- 大学の授業料 全額免除：1名以内 半額免除：4名以内

※本プログラム対象者で次の要件をすべて満たす者を対象とします。

- ①薬剤師国家試験を受験すること
- ②常に高い学習意欲を持っていること
- ③校長・学部長の推薦があること
- ④書類および面接による審査に合格した者

高校の授業料は国や府から就学支援金等の助成制度を利用して下さい。

### 奨学金制度

高校2・3年時 10万円／年 貸与：5名以内 大学6年間 30万円／年 貸与：5名以内

※本プログラム対象者で次の要件をすべて満たす者を対象とします。

- ①薬剤師国家試験を受験すること
- ②常に高い学習意欲を持っていること
- ③校長・学部長の推薦があること
- ④書類および面接による審査に合格した者

※大阪大谷大学 薬学部に進学した場合は、高校在籍時の貸与額の返還は免除します。

※薬剤師国家試験に合格した場合は、大学在籍時の貸与額の返還は免除します。

# 大阪大谷大学と東大谷高校が連携して 心ある薬剤師を育てます。

大阪大谷大学  
学長  
浅尾 広良

東大谷高等学校  
校長  
長尾 文孝



## 9年一貫教育

薬剤師について考え方学ぶ3年間

東大谷高等学校  
進学コース入学

1年生→2年生

自分の薬剤師への想いをまとめたレポートと、面接および1年時の成績を総合的に判断し、2年進級時に正式にプログラムに参加するかを決定



課外授業と成績評価は  
大学と高校の教員が協力  
して行います。

2年生→3年生  
3年生→大学進学

課外授業の成績・高校での成績、模擬試験の結果・面接などを総合的に判断し、3年時継続・大学進学の可否を決定

大学で必要となる基礎力を養成。

1年生

薬剤師になるためにはどうすれば  
良いかを考える機会をつくる。

- 薬学部の先生による特別セミナーを受講
- 薬剤師として活躍している先輩の話を聞く

薬学部入学

大阪大谷大学

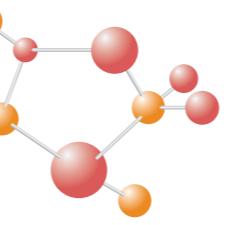
1年次 人間を理解する幅広い教養を身につけ、基礎を確立。

- 「薬学概論」で薬学の全体像をつかみ、倫理観を育成
- 早期体験学習を通して薬剤師をめざす意識を向上
- 専門科目により、薬学の基礎を確立

## 薬剤師って どんな仕事をするのですか？

皆さんは薬剤師という仕事を聞いたことがありますか？例えば風邪をひいてしまったとき、皆さんは病院に行きますよね？  
病院では体温を計ったり、どの炎症を調べたり、聴診器で心音を聞いたりして、症状を確認して「処方箋」を出してくれます。  
この「処方箋」を調剤薬局に持っていくと、「処方箋」に書かれている内容に基づいて薬を用意してくれます。これが薬剤師のお仕事です。

ですが薬剤師という仕事は病院の先生の指示通りにお薬を用意するだけではありません。「処方箋」に書かれた内容が適切かどうかのチェックをすることも必要ですし、薬の飲み方、保管方法など注意しなくてはいけないことも患者さんに伝えるので、たくさんの知識量が必要です。薬剤師は患者さんにお薬を手渡す最後の担い手として、非常に重要なお仕事になります。  
また、薬局や病院だけではなく、薬剤師の活躍する場は他にもたくさんあります。製薬会社での新しい薬の開発や公務員として役所での業務、災害時に医療チームの一員として働くなどがあります。いずれも人を助ける、寄り添うことが仕事の中心であり、やりがいは大きいものです。



薬剤師は病院や薬局だけでなく、薬事行政あるいはバイオビジネスの中心的人材として、活躍する場は、驚くほど多くあります。9年間の学びを通じ、未来の医療に貢献できる、知識・実践力・人間力を備えた心ある薬剤師を育てたいと思っています。また、プログラムを受けている生徒に対する様々な制度を設けており、薬剤師をめざす皆さんを学園全体でバックアップいたします。

(詳しくは裏面をご覧ください)。

大阪大谷大学 薬学部長  
教授  
西中 徹



## 大谷学園だから できること

### 専門性の高い知識・技術を身につけ医療人としての心を育む6年間

合格

薬剤師国家試験



Topics ▶薬の可能性や広がりを理解する多彩な講座



衛生・毒性学講座 有機化学講座 実践医療薬学講座

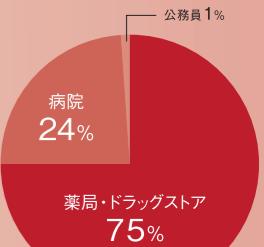
5・6年次 高度な内容の講義・薬学演習・国家試験対策・卒業研究。  
学外において、22週間の実務実習を実施。

卒業後に希望する進路を視野に入れて  
科目を選択。学内での実務実習を実施。

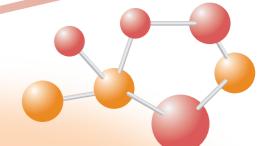
薬学共用試験 実務実習を受けるだけの基礎知識・技術・態度を身につけているかを測る試験です。4年次に実施され、これに合格すると病院や薬局での実習を受けることができます。

- 応用薬学科目や実習を通して専門知識の向上
- 実務前実習において薬剤師としての知識・技能を習得
- 総復習も実施し、臨床での実務実習に備える

2021年度  
大阪大谷大学 薬学部卒業生  
卒業後の進路



社会環境の変化や医療の進歩により、薬学がカバーする領域が多様化しています。また、セルフメディケーションや在宅医療が国策として推進されており、社会からさらなる薬剤師の貢献が求められています。医薬品開発業務受託機関や行政機関での検査・監視業務など、薬剤師や薬学を学んだ人材が活躍する場も拡大してきており、卒業後の進路の選択肢も多様化しています。



●病院●

①調剤業務 外来に対して、医師が決めた薬の種類と量が書かれた処方箋をもとに薬を用意して渡す。

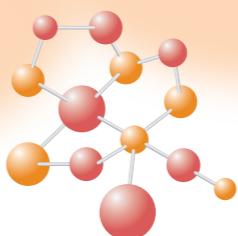
②病棟業務 入院患者に対して、医師が決めた薬を処方して服用方法の説明を行う。



### ●製薬会社●

①研究業務 製品の製造管理や新薬の開発などを行う。

②医薬情報の提供業務 病院の医師や看護師、薬剤師に薬品の使い方や使用上の注意を説明する。



薬剤師という仕事は調剤薬局で  
働くだけではなく、様々な勤務場所によって  
仕事内容が変わります。

## どうすれば薬剤師になれますか？

薬剤師になるためには、薬剤師国家試験に合格し、薬剤師名簿に登録申請をして、初めて薬剤師として働くことができます。この薬剤師国家試験を受験するためには『受験資格』が必要です。『受験資格』を得るためにには大学の薬学部を卒業しなくてはなりません。薬剤師国家試験の合格率は約85.1%（6年制新卒業者）と言われています。特に理科や数学が重要な科目になります。高校での授業は座学中心になりますが、もちろん大学ではさらに発展的な内容となり、多くの実験も行われます。